

2019年春 高校生1日病院体験

新居浜協立病院 2019.4.1発行

3月26日（火）、新居浜協立病院春の高校生1日病院体験を開催しました。

医師志望1名、薬剤師志望3名、看護師志望17名、理学療法士志望1名、作業療法士志望2名、言語聴覚士志望1名、検査技師志望4名の合計29名の東予地区の高校生さんたちが、参加してくれました。

「貴重な体験ができました」「医療系の職に就くために今日の体験を将来に活かせるよう努力したい」「改めて看護師になりたいという思いが強くなった」などの感想が寄せられました。

院内見学、昼食交流会、職場体験などご協力頂いた各部署のみなさん、ありがとうございました。



普段はあまり見ることがない実際に患者さんと接して、リハビリしているところを見ることができました。イメージが湧きづらいことも実際に見れたことで、将来の自分の具体的な像を考えたりすることができてとても良かったです。

希望職の職員に直接聞ける
昼食交流会

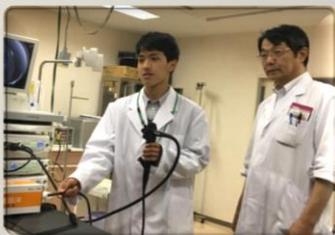


病院内の薬剤科では、命を預かるこわさを知りました。薬剤師というのはそれだけ責任のある仕事であり、本当に目指すものとしてのこころざしが今までより深く、高くなった気がします。



院内見学では普段は見られない病院の裏側も見て頂きました。

今日の病院体験は、看護師の仕事内容を知り、患者さんへの接し方について考えることのできた、とても貴重な体験でした。看護師さんは、高齢の患者さんに対して大きな声で笑顔で話しているのを見て、患者さんへの思いが伝わってきて、私もこうなりたいと思いました。



職場体験では様々な職種の様々な体験をして頂きました。